



PVI 2025 外観検査ワークショップ

日本が復活するための目視検査改善

<https://pvi.itlab.org/pvi2025/>



プログラム

開催日：2025 年 9 月 17 日(水)~18 日(木)

会 場：日報ホール

〒950-8535 新潟市中央区万代 3-1-1 新潟日報メディアシップ 2 階

目視検査は最後の砦。不良の見逃しの責任を検査員に押し付けるのではなく、源流工程を含めた抜本的な対策が必要です。特に、製品機能に影響する不良は、源流工程での対策（撲滅と自働検査）を強化して発生と流出を抑え、目視検査員の負担軽減を図ることが重要です。目視検査は人が有する高感度な気づきとその持続が必須です。本ワークショップでは、2017 年の創設よりそれらの特質を発揮するための作業環境と作業動作はどのようにつくりだすかを学び、体験することによって現状の目視検査をどのように見直すべきかを理解できるようにしてきました。今年は更に一歩進め、アイトラッキングによる視線解析や骨格解析による動作比較などから、ベテランの技術を可視化した質の高い動画マニュアルの作成体験や解析データの活用方法等を紹介し、日本が復活するための目視検査改善について討論いたしたいと思います。検査員、管理者、責任者、技術者、研究者の方々の参加を心よりお待ちしております。

参加者 PVI2025 外観検査ワークショップでは、周辺視目視検査法について学び、積極的に現場展開を目指そうとする方々を優先します。

- (1)開催地域の企業・機関ならびにそれらのグループ企業・機関
- (2)過去に周辺視目視検査法のセミナーもしくはこれに準じる講演会への参加者
- (3)画像用技術専門委員会委員及び感察工学研究会委員
- (4)一般 (5)学生

参加申込

参加費：一般 15,000円 学生 5,000円 機器展示50,000円(含2名)
上記(1),(2),(3)の参加者 10,000円

申 込：PVI2025 ホームページ <https://pvi.itlab.org/pvi2025/>
先着100名。1名ごとにお申込みください。

締 切：第1次 2025年5月31日 第2次 2025年7月31日

問合せ：感察工学研究会 <https://geo-kumotore.com/kansatsu/>

石井明 ishii.akira@kagawa-u.ac.jp
〒779-5451 徳島県三好市山城町西字1011-1
赤川林業西字事務所内 TEL：090-5146-2084

なお、ワークショップでは訓練体験等を行う関係で参加者数は、最大 100 名（関係者含む）に制限させていただきます。

参加者の同意事項 周辺視目視検査法導入の実施例の紹介では、当該企業もしくは顧客の製品の写真、ビデオ等がスクリーンに映し出されることがあります。そこで、参加者には次の 3 項目に同意し、参加してください。

- 1)聴講者による撮影・音声記録等は禁止します。
 - 2)参加者一覧名簿（所属企業・機関名、氏名）を作成し、参加者全員に配布します。
 - 3)主催者による開催報告書のための撮影と掲載を行います。
- お願い：参加者はお出身地自慢のお茶菓子、お飲物（お酒可）、おつまみのいずれか 1 品御持参ください。交流討論会・休憩のときに供したいと思います。ご協力の程、よろしくお願いします。

主 催：公益社団法人 精密工学会 画像応用技術専門委員会

企 画：感察工学研究会

実行委員会

委 員 長：金田篤幸（ガゾウ）

副委員長：皆川健多郎（大阪工業大学）、菅野純一（ヴァイス・テクノロジーズ）

事 務 局：石井明（香川大学名誉教授）

幹 事：青木公也（中京大学工学部）、石月斗志宏（ガゾウ）、奥山弦（カネカ）、梶原雅典（キレックス）、近藤嘉彦（トヨタ衣浦工場）、佐々木章雄（周辺視目視検査研究所）、中嶋良介（慶應義塾大学）、中野宏毅（元日本 IBM）、野村和史（日本生工技研）、広瀬修（住友化学）、山本邦雄（MCS 研究所）、森由美（成城大学）、劉偉（東京エレクトロニクス）

委員：浅野裕一（鎌倉光機）、浅見亮（オーツカ光学）、東川昌信（北川工業）、有友秀樹（エスタンジェル）、生田三男・植田誠二（グローバル安来工場）、石井明（元立命館大学）、稲垣和仁（富士電線工業）、今堀勇三（レイマック）、大島隆（ローム）、尾田恵（菜イテリアスタイリング）、小柴満美子（山口大学）、柴垣太郎（松永製作所）、篠田正行（目視検査科学化推進センター）、城之尾直子・柴本知彰・古谷祥悟（カネカ）、高見孝一（コムノイナ）、滝聖子（香川大学）、田代安彦（三菱マテリアル）、中村俊（コルラボ）、新堀克美（i-SA&C）、西雄一郎（三菱重工業）、廣瀬文子（電力中央研究所）、丸地三郎（日本古代史ネットワーク）、向田和英（三島光産）、山田規夫（デンソー北海道）

顧問：寺田賢治（徳島大学）、山本和彦（岐阜大学名誉教授）

奥水大和（中京大学名誉教授）、野口稔（日立ハイテクソリューションズ）

9 月 17 日（水）16:30~20:00

受 付：15:00~

体験展示：15:00~

開 会：15:20 金田篤幸（ガゾウ）

検査体験：15:30~16:30

検査照明の使い方と周辺視の見方の指導

石井明（香川大学名誉教授）

機器体験と検査相談：16:30~17:45

(1)展示機器紹介（5 分/社）

- ・(株)カネカ 有機 EL 照明/目視検査ブース
- ・(株)ガゾウ 遠隔隔断ソリューション&技能の可視化プラットフォーム
- ・(株)日本生工技研 TimePrism
- ・(株)ホロラボ&協立電機(株) TechniCapture

(2)持参製品・ワークの検査相談

・石井明/佐々木章雄（周辺視目視検査研究所）

交流討論会：18:00~20:00

討論課題：日本が復活するための目視検査改善

参加者には持参お土産紹介もしくは討論課題に対する意見の披露（1 社 1 分）をお願いします。

9 月 18 日（木）09:00~17:00

受 付：08:30~

ブリーフィング：9:00

基調講演 I：09:10~10:00

日本が復活するための人材育成 山本邦雄（MCS 研究所）
<休憩>

作業分析/改善ツール紹介：10:20~11:50

- (1)Time Prism による撮影ビデオからの作業改善提案と作業動画マニュアル作成 野村和史（日本生工技研）
- (2)アイトラッキングによる視線解析や骨格解析による技術の可視化と作業マニュアル作成 金田篤幸（ガゾウ）
- (3)TechniCapture による作業改善点の可視化と教育 白木利昌（ホロラボ）
- (4)検査員の健康に寄り添う有機 EL 照明 柴本知彰（カネカ）

2 日目からの参加者の自己紹介：11:50~

（軽食）

基調講演 II：13:00~13:40

人間の視覚特性に基づいた外観検査作業の改善の理論と実践 II 中嶋良介（慶應義塾大学）

改善事例紹介：13:50~14:30

- (1)不良の見逃しの原因究明と解決の仕方 近藤嘉彦（トヨタ衣浦工場）
- (2)1~2 社（依頼中）
(休憩)

パネルディスカッション：14:50~16:30

日本が復活するための目視検査改善

ファシリテータ：皆川健多郎（大阪工業大学）

石井 明（香川大学名誉教授）

パネリスト

- ①基調講演者の立場 山本邦雄（MCS 研究所）
- ②大学研究者の立場 中嶋良介（慶應義塾大学）
- ③製造現場の立場 近藤嘉彦（トヨタ衣浦工場）
- ④画像検査の立場 菅野純一（ヴァイス・テクノロジーズ）
- ⑤技能伝承機器開発の立場 金田篤幸（ガゾウ）

講 評：16:30~ IAIP 委員長/顧問

閉 会：16:40~17:00

佐渡エクスカーション案内、PVI2026 案内

閉会挨拶 皆川健多郎（大阪工業大学）